



がんばれー!

ポールが設置されるのは、平均斜度8度の緩斜面

年齢や技術レベルに関係なく、同じスタートラインに立ちます

フィールドに敬意を払うため、コース整備は全員で

早く滑ろー!



競技志向の参加者には細やかなアドバイス

大人も子どももどんどん滑る!

とにかくどんどん滑るのは「滑らなければうまくならないから」(市村代表)



いい調子だぞ!

市村コーチの励ましで、やる気もアップ!



同年代のライバルに刺激を受けて、ぐんぐんうまくなることもたち

参加ファミリーに聞きました! 冬龍門ポールレッスンの魅力とは?



親子いっしょに受講できるのが嬉しいです

田口充男さん 喜一くん(小2) 息子がJr.検定2級に合格以降、普通のレッスンでは物足りないのでは? と思い始めたときに出場したレースがとてもおもしろく、さらにポールレッスンがあることを知って受けに来たのが最初です。見学だけでなく、親もいっしょに滑ることができて嬉しいです。



一般的なスクールとは上達度合いが10倍違う!

友松龍昭さん 頸子さん 夏子ちゃん(小5) 大智くん(年長)/小林健一さん 恵子さん 来未ちゃん(小5) 奏太くん(年長) 私がポールにはまってレッスンを受けたのをきっかけに、子どもや友達家族も誘って通うように。他のスクールと比べると、子どもの上達度合いが10倍は違います。真剣にスキーをされている方も多のですが、あたたかく子どもたちを見守ってくれています(友松さん/パパ)



冬龍門はわが家のスキーのベースです

田口俊之さん 希理子さん 愛智奈さん(高1) 神宮羅さん(中2) 次女の全中大会出場をはじめ、大会参加を目標にしながら家族でレッスンを受けています。自然でらくに滑れる冬龍門の技術は、わが家のスキーのベースです。家族でひとつのことに夢中になれるのはとても楽しいですね。



三世代でポールを楽しんでいます!

鈴木敦さん 嶋守美和子さん 健人くん(小1) 娘2人が中高校生の時に競技スキーにのめり込んだのをきっかけに家族で本格的に取り組むように。59歳の今も冬龍門のメソッドで長時間疲れずに滑っています。子どもにも非常に理にかなった理論で、親子3代いつも楽しく滑っています。

School data

《常設ポールレッスン》

シーズン中は毎日開校、いつでも気軽にポールのトレーニング可能(不定期休みあり)。ポールにチャレンジしてみたい方からエキスパート、ジュニアからシニアまで、レベルアップしたい方やポールを楽しみたい方ならどなたでも受講可能。
▶料金=4時間レッスン&ビデオミーティング7,000円
2時間レッスン&ビデオミーティング4,000円
レッスンチケット5回券33,000円(記名式)
▶レッスン時間=9:30~11:30 / 13:30~15:30
ミーティングは16:30より30~40分程度(時間変更あり)

《ジュニア・プライベートレッスン》

はじめてのスキーチャレンジ5歳以上からリフトを使ったレッスンで一気に上達をめざす。
▶対象=5歳以上
▶料金=1時間10,000円、2時間15,000円
*プライベートレッスンは要事前予約
*ファミリーレッスンもあり(要問い合わせ)
▶問い合わせ
TEL.090-4923-7024 E-Mail ski@tohyumon.co.jp
URL http://www.tohyumon.co.jp



最年長84歳!

4歳も!

おばあちゃんも

誰にだってポールは楽しい!

Photo_Taro ITABASHI

Vol.2 チャレンジは楽しい! 実録レポート

親子&二世代 ポールチャレンジ!

冬龍門(とつりゅうもん) パルコール孺恋スキーリゾート(群馬県) 世代を超えてスキーの楽しさを共有できる滑れれば誰でも参加OKのポールレッスンで、どんどん滑って、どんどん楽しくうまくなる!

ポールで大切なのは規制されたコースを思い通りに滑れるかどうか



冬龍門 市村政美代表

ゲレンデで自由に滑っていると、たとえば目の前に人がいてターンの機会を逃しても、「ミスをした」という認識にはつながりません。しかし、ポールでは次のターンのタイミングが存在するので、それを逃すと「ミス」になります。これがポールの特徴で、規制に合わせて滑ると非常に上達しますし、ミスした場合も、その原因を考えることで思い通りに滑れるようになります。速い滑り、強い滑りはその先の話なので、まずはどんどんポールに入ってほしいと思います。とくに子どもには良い経験。ポールでうまいかいないかがあると、面白さがどんどん増して、意識が変わっていきます。

競技スキーヤーから絶大な支持を得るレーシング専門スキースクール「冬龍門」。主宰する市村政美代表は、72年札幌と76年インスブルック、2回の冬季五輪をはじめ、世界の大舞台で強豪選手と互角に戦った経歴の持ち主。……と、ここまで聞くと、どんなハードなレッスンをしているの? と思ってしまいますが、このスクールの最大の魅力は、年齢や技術レベルに関係なく「ポールを楽しんでみたい」「上達したい」というすべてのスキーヤーを歓迎して

ること。「ポールは特別なものだと思われがちですが、実際は難しくもないし、とても楽しいものなんです」(市村代表)。ポールレーシングというイメージが先行すると思いますが、数居の高さを感じがちですが、「冬龍門」がパルコール孺恋で設置するポールコースは、平均斜度8度の緩斜面。初級者でも不安を感じずに滑ることが出来ます。取材当日は、最年少4歳から最年長84歳まで30人あまりのスキーヤーが、和気あいあいとレッスンに参加! 「ポールを滑ると、さらにスキーが楽しくなる」と口をそろえる参加者の笑顔が、生き生きと輝いていたのが印象的でした。

